

イヤイヤ2歳児



～子どもの心と体を育てよう～

この時期のお子さんの特徴

ことば

- ・「ワンワンいた」「ブーブーきた」など物の名前以外に動詞が使えるようになります。
- ・「なあに？」と質問することが多くなります。
- ・部分的に歌を歌います。

運動・遊び

- ・音楽に合わせて体を動かします
- ・ボールを蹴る、ぶらさがるなど全身を使った遊びが活発になります。
- ・積み木を高く積む、シール遊びなど指先を使った遊びをします。
- ・ままごとや人形遊びなど、道具を使って、一人遊びや、やりとり遊びが広がります。

着替えや食事など
自分でしたりします



「イヤイヤ」など自己主張が
強くなります

個人差はありますが、2歳から3歳頃は「イヤ・イヤ」を連発するなど第一次反抗期がみられます。また、かんしゃくを起こしやすく、お母さんもお父さんも関わりにくさを感じることもありますが、これは発達の過程でとても大切なことです。

□「イヤイヤ」反抗期への対応

感情的に子どもに向き合うのではなく、「どっちにする？」と子どもに選ばせたり、「お茶飲もっか」と目先を変えて対応することも効果的です。

□かんしゃくへの対応

「自分でする」「一人でする」でもまだ上手にできない、気持ちを上手に伝えることができないので、かんしゃくを起こします。叱らずに、やりたい気持ちを大切に、出来たことをほめましょう。ことばで気持ちを表現できるようになると、かんしゃくが落ち着いてくることも多いです。

□落ち着きがない

映像や音声刺激の多い環境を控えましょう。

テレビやDVDのつけっぱなしや、動画を制限なく見るのは好ましくありません。

このようなときは相談してください

やりとり

- 視線が合わない
- 名前を呼んでも振り向かない
- 周りの人のまねをしない
- バイバイができない
- 指差しをしない
- 一方的な話が多い

ことば

- 大人の言うことが理解できない
- 意味のある単語が増えていかない
- ことばのキャッチボールができない

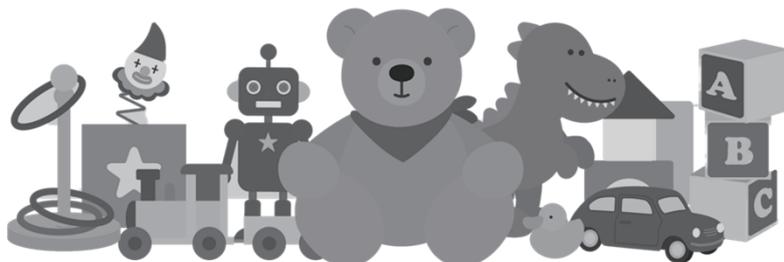
運動

- 片手を持って階段がのぼれない
- 落ち着きがなく、親を振り返らず一人でどんどん行ってしまう
- コップを持って飲めない

遊び

- 食べ物でない物をなめることが好き
- おもちゃを横目でみるなど、見え方を楽しむことが多い
- 次々と他のおもちゃへ興味に移る、同じもので遊び続け、遊びが広がらない
- 何でもないような音を極端に嫌がる
- 一人遊びが多く、手がかからない

人間は、誕生してから身体的、精神的、社会的にもいろいろな発達をしています。このような発達については個人差があります。その中でも、育てにくさを感じる状況(具体的にはことばの遅れ、こだわりが強いなど)がある場合や心配なことがありましたら、問合せ先に、お気軽にご相談ください。



✧問合せ先✧

こども未来センター TEL:029(883)1111(代表)
谷田部保健センター TEL:029(838)1100

桜保健センター TEL:029(857)3931
大穂保健センター TEL:029(864)7841